



財団法人地球産業文化研究所 (<http://www.gispri.or.jp/menu.html>)  
平成19年度愛・地球博成果継承発展助成事業



主催：日本ワシタカ研究センター (<http://www.wa.commufa.jp/~jfc/>)

## 国際猛禽類保護シンポジウム

-積極的な保護活動の必要性-

「見守る」から「手を差し伸べる」へ

International Symposium for Conservation of Birds of Prey

<http://www.wa.commufa.jp/~jfc/200803/index.html>

イヌワシ、クマタカなど猛禽類の一部は日本国内で絶滅危惧種として扱われています。これまでは、開発時には猛禽類の調査を実施し、生息域保全に配慮するなど各地で様々な稀少種保護の取り組みがなされてきました。その結果、一部の稀少種では状況が好転しつつありますが、中にはイヌワシのように近年繁殖率が低下し続け、このままでは絶滅の危険性が增大する一方という種もあります。

そこで、従来の保護対策では効果が見られない場合には、稀少種の人工繁殖や繁殖個体を自然界に戻すといった海外で実施されている活動の積極的な国内導入も視野に入れる必要があるのではないのでしょうか。

今回のシンポジウムでは国内のイヌワシの現状報告の他、海外の専門家を招いて猛禽類の保護対策や人工増殖に関する事例を紹介していただきます。

このシンポジウムが、日本の猛禽類保護施策を今後どのように発展させるべきか考える一助となれば幸いです。

日本ワシタカ研究センター所長 中島京也

### 1. 日 時

2008年3月8日(土) 13:00 から 17:00 (開場 12:00)

入場無料。同時通訳あり。事前申し込み不要。定員 400 名 (先着順)。

#### スケジュール

12:00	開 場
13:00-13:30	開会挨拶および日本の現状紹介
13:30-14:30	講 演 1
14:30-15:30	講 演 2
15:30-15:45	休 憩
15:45-16:45	講 演 3
16:45-17:00	質疑応答
17:00	閉 会

## 2. 場 所

名古屋市中小企業振興会館（吹上ホール） 7 F メインホール

〒464-0856 名古屋市千種区吹上二丁目6番3号

TEL : (052)735-2111 FAX : (052)735-2116

<http://www.u-net.city.nagoya.jp/fukiage/mainhall/index.html>

### アクセス

地下鉄桜通線吹上駅下車 5番出口から徒歩5分

中部国際空港からは名鉄にて新名古屋駅へ行き、地下鉄桜通線に乗換え

新幹線利用の場合は名古屋駅で地下鉄桜通線に乗換え

東名高速名古屋I.C. から10分（東名阪道高針JCT経由、名古屋高速春岡出口）

名神高速一宮I.C. または小牧I.C. から20分（名古屋高速吹上東出口）

東名阪道名古屋西I.C. から15分（名古屋高速吹上東出口）

吹上ホール駐車場は有料です（200円/30分）

## 3. 講師および演題

講演1 ニホンイヌワシ (*Aquila chrysaetos japonica*) に未来はあるか

関山 房兵 氏

猛禽類調査会 会長

講演2 Conservation of the Golden Eagle (*Aquila chrysaetos*, L.) in the European Alps  
(ヨーロッパアルプスにおけるイヌワシの保護)

Ulrich Brendel 氏

Infogebäude & Wildtiermanagement

Nationalparkverwaltung Berchtesgaden, Germany

<http://www.nationalpark-berchtesgaden.de>

講演3 The Peregrine Fund's History and Current Species Restoration Programs  
(ハヤブサ基金の歴史と現在の絶滅危惧種再生プログラム)

Bill Heinrich 氏

Species Restoration Manager

The Peregrine Fund, U.S.A.

<http://www.peregrinefund.org/>